IT の進化について行けず、暴走老人になりそう、(??)

従来の winXP が来年3月でサポートサービス停止なので、報道でも win 8 は操作がかなり面倒と評判がよくなく、従来の winXP に似た操作可能とのことで、容量からも win 7 の新しい PC を購入した。

容量が大きいだけに、立ち上げやアップ操作が凄く早く、快適(^_^)/~

ようやくメールと HP の更新の最低限の作業ができる設定まで漕ぎ着けたが、各アプリケーションの詳細操作がまだまだ分からないことも多く戸惑っている。

win XP にインストのアプリケーション・ソフトで win 7に適合しないものもあり、適合するものはそれなりに高価なので買い換える気にもならず、また、win XP の多量のデータはまだ全て win 7に移転していないので、当分は win XP と win 7の2台の PC を並べて使用中。

そのため、1台のプリンターで2台の PC のデータを印刷できるように、その都度ラインを差し込み替えるのも面倒なので、ラインの切り替えスイッチジャックも装備した。

ここ一週間あれやこれや設定に悪戦苦闘しているが、winXP がサービス停止で、まあ歳も歳だけに頭の回転が鈍ってきていることもあるがどうしてこんなに面倒さを要求されるのか、正直、(>_<)

「原発」の利権と利潤に群がるたくさんの企業を「原発ムラ」というそうだが、winXPから win 7に代えるだけで、周辺のソフトまで買い換える必要があることを知ると、つい「ITムラ」もあるのでないかと勘ぐりたくもなり、少々憤慨、(>_<)

I T等を含め時事刻々変化する現代社会への感覚のズレからの疎外・孤独感故に時に自暴自棄になり、周囲との摩擦を起こす「困った新老人=暴走老人」が急増していることを以前に当 HP に記事(HP「雑学 BN」の書籍等読後感関係(IV)、2007.09.17.「感情を潜在化せざるを得ない時代の到来??」:参照)にしたことがあるが、IT そのものであるwinXP から win 7 への切り替えでこんなにも面倒臭いようでは、どうも自分は IT 社会の急速な進化について行けず、その内「暴走老人」になりそう(?_?)